

Q 妊娠中の歯とお口の健康



A 妊娠中はつわりや偏食等によって、口腔衛生状態が悪くなりがちなのに加え、女性ホルモンの変化による歯肉の炎症が起きやすくなります。（妊娠性歯肉炎）

歯周病は患部から毒素や炎症を引き起こす物質が血液中に入り、胎盤を刺激したり、子宮の収縮を促し、低体重児出産（2500g未満）や早産（37週未満）のリスクが高まる事が明らかにされています。

丈夫な赤ちゃんを産むために、お母様もご自分の口腔内に興味を持たれても良いかと思います。

